

北朝鮮の核実験実施に対する抗議文

2月12日北朝鮮は3回目の核実験を実施したことを報じた。

国連安保理の北朝鮮関連決議で定められた義務に違反したうえに、6カ国協議の共同声明で約束したことにも背き核実験に踏み切ったことは、核兵器廃絶を求める国際世論に逆行する暴挙であり、日本及び北東アジア地域の平和と安全に対する直接の脅威であると同時に国際社会全体の平和と安全に対する重大な挑戦である。

新宿区議会は、1985年12月に「新宿区非核平和都市宣言に関する決議」を採択し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を訴え、これまでも、各国の核実験に対し、抗議を行ってきた。

核実験の実施は、地球環境や生態系を破壊するばかりでなく、人類の生存をも脅かす事態を招くことになり、いかなる国の核実験であろうとも容認することはできない。

よって、新宿区議会は、北朝鮮の度重なる核実験に強く抗議するとともに、直ちにすべての核兵器及び核計画を放棄することを強く求め、北東アジアの安全と世界の恒久平和の実現を強く望むものである。

以上、要請する。

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員会第一委員長 金正恩 閣下

2013年2月14日

新宿区議会議長 宮坂 俊文